

目 次

発刊に寄せ	て 名取市長 佐々木 一十郎 ・・・・・・1
名取市の被	/害状況・・・・・・・2
	年間の動き・・・・・・・・・6
写真記録	
第 1 章	地震動被害 · · · · · · · 12
第 2 章	津波襲来・・・・・・21
第 3 章	津波被害・・・・・・・29
第 4 章	火災 · · · · · · · · 50
第 5 章	道路啓開・撤去 ・・・・・・・52
第6章	救助・捜索・・・・・・・58
第7章	慰霊 · · · · · · · · · · · 70
第 8 章	避難(所)75
第 9 章	生活 · · · · · · · · 82
第10章	仮設住宅・・・・・・・87
第11章	支援 · · · · · · · · · 91
第12章	内外要人名取市訪問 · · · · · · · · · 99
第13章	復旧・復興へ・・・・・・101
第14章	震災前後の比較・・・・・・・105
参考	震災前の様子・・・・・・・110
掲載写真提	供者
編集後記	

※ご注意

本誌には、地震動や津波襲来時及び津波による被害の写真などを掲載しています。

ご覧になった時に精神的なストレスを感じる方もいらっしゃる可能性がありますので、ご覧になる際はご注意いただきますようお願いします。

「名取市 東日本大震災 一年間の写真記録」 発刊に寄せて



名取市長 佐々木 一十郎

平成23年3月11日の大地震発生後、太平洋沿岸部を襲った大津波により、名取市も甚大な被害を受け、多くの犠牲者を出すこととなりました。

お亡くなりになられました皆さまのご冥福を心からお祈り申し上げますとともに被害にあわれた 方々へお見舞い申し上げます。

東日本大震災以降、あまりにも多くの出来事があり、悲しみがあり、困難があり、それでもその 混乱の中から勇気を振り絞って立ち上がろうとする機運が沸き上がってきました。

このような状況の中で多くの関係機関のご協力をいただき、全国各地から、そして世界中から の心温かいご支援をいただきながら、私たちは懸命に復旧・復興に取り組んでまいりました。

これまで名取市に対しまして物心両面にわたるご支援をいただきました皆様に心から御礼申し上げます。

名取市では、この大震災の教訓を後世に残すため、震災記録室を設置し資料の収集及び 保存に努めてまいりました。

巨大地震と大津波による被害、人命救助、捜索活動、がれきの撤去作業、復旧作業、避難所での様子、各支援活動など現場で撮影された記録写真を取りまとめたのが本書であります。

この震災写真記録誌を作成するにあたり、市民の皆さまや各事業所をはじめ市内外の多くの 方々から写真や動画などをご提供いただきました。

誌面の都合上、ご提供いただいた全ての写真を掲載することはできませんでしたが、ご協力 いただいた皆さまに心から感謝を申し上げます。

結びに、復興への想い「心からの笑顔を求めて、新たな未来へ」に込めた祈りが一日も早く 実現できるよう、今後ともなお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、発刊に あたりましてのご挨拶とします。 平成25年2月



平成23年5月17日 第35普通科連隊

名取市の被害状況

地震の概要

1. 東北地方太平洋沖地震(本震)

発生日時: 平成23年(2011年)3月11日(金)14時46分

発生場所:三陸沖(北緯38度06.2分、東経142度51.6分。牡鹿半島の東南東約130km)

深さ24km

規 模:モーメントマグニチュード9.0

最大震度:7(宮城県栗原市)

名取市の震度:6強(揺れは約3分間継続)

2. 津波

名取市への到達時刻15時52分頃(本震発生後約1時間6分)

閖上港に第1波と思われる津波が到達し、その後潮位計が破壊され観測不能となる。

名取市での海岸からの最大浸水距離は、陸地で約5.5km。

河川では、名取川約8km、増田川約7.6km。

3. 余震

本震後も大きな余震が頻発し、東北地方太平洋沖地震の余震発生回数は、観測史上最高である。

本震発生から1年以内の名取市における震度5以上の余震は、以下の1回のみ。

発生日時:平成23年4月7日23時32分

発生場所:宮城県沖

規 模:マグニチュード7.2

名取市の震度:6弱津 波:無し

被害の概要

1. 概要

今回の震災で名取市では、関連死を含めて958人(平成25年1月25日現在)という多くの市民の方が犠牲になられ、最大で11,000人を超える方々が避難を余儀なくされ、更に、半壊以上の建物5,000棟以上(非住家含む)という甚大な被害を受けた。

おりしも、この日は市内の中学校全5校の卒業式当日であった(式は午前中で終了)。

地震直後に市内全域が停電となり、それにともない電話も一時全域が不通となった。ガスや上水道の被害も広範囲に及び、市内のライフラインは麻痺状態となった。

電気はおよそ4日後と比較的早く復旧したものの、市内全域(津波被害地域を除く)のライフラインが正常に戻るまでには1カ月近くを要している。

今回の震災の特徴としては、揺れによる被害がその地震規模の割には比較的小さかったのに対して、津波による被害が甚大であったことが挙げられる。

死者·行方不明者は、ほとんど津波の被害(関連死除く)であり、沿岸部では家屋の全壊が多数を占め、閖上では海岸から1km以内の木造住宅は、ほぼ全て流失している。

また、火災も発生するなど津波によって閖上・下増田地区の沿岸部は、壊滅的な被害を受けた。

更に、約1カ月後の4月7日に発生した震度6弱という大きな余震によって、いっそう被害が拡大した。

地震動による被害としては、広い範囲で地盤沈下や陥没等があり、更に液状化現象もみられた。

家屋も不等沈下や屋根の損壊や瓦の崩落、壁の破損、塀の倒壊等その被害は市内全域に及んでいる。

2. 津波の状況

名取市の津波については、調査方法が痕跡の実測から写真による判定などまちまちではあるが、複数の調査 団により調査が行われている。

津波の高さについては、閖上の日和山 (標高6.3m、海岸から約800m) で、丘の頂上から2.10m上まで浸水した痕跡が残っていた。それから閖上漁港付近の建造物2階窓枠の漂流物で、浸水高は9.09mであったとの調査報告がある。(注1)

下増田地区でも、仙台空港前面海岸で浸水高12.3m、空港ターミナルビル東壁面で浸水高5.7mの報告がある。(注2)

津波は、地上で海岸から最大約5.5kmまで侵入している。津波のほとんどは一旦仙台東部道路(高速道路、盛り土構造)で堰き止められたが、一般道路と交差する開口部分から侵入して、道路の西側まで達した。

河川では、更に遡上が大きく、名取市の北部を流れ、閖上港脇にそそぐ名取川では、河口から約8kmの東北 新幹線の高架付近まで浸水域が達しているとの報告もある。(注3)

更に、市域を横断して流れる増田川では、河口から最大遡上地点まで、約7.6kmであり、約7km地点の増田 西大橋まで軽自動車が流されてきている。(注4)

名取市の浸水面積は、約27k㎡で、市域における割合は、約28%であった。

名取市は、市域の約3分の2が平野の平坦部であり、津波による大きな被害を受けた閖上・下増田地区も2~3m程度の標高しかなく、付近には丘陵地はおろか、閖上の日和山以外小高い丘程度のものもない地形である。

更に、3階建以上の津波に耐えられ、なおかつ住民が避難可能な建物は、小・中学校や高校の校舎と仙台空港ビルなどの4~5カ所しかない状況であった。

こうした、沿岸部の地形や環境と巨大な津波により、大きな被害が生じたと考えられる。

内陸に侵入した多くの海水はその場に留まり、徐々に浸透・排水されたため、多くのがれきが流されずに水田内にそのまま残され、また農地が海水に浸かったことで、塩害により農作物が育てられないという地震動や津波による直接の被害に加えて二重の被害を受けている。

更に、海岸の防潮林(松林)については、津波による流出と塩害によりそのほとんどが失われてしまったが、 震災前の状態に戻すまでには数十年という膨大な時間が必要となる。

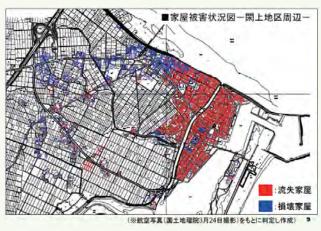
- 注 注1:「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ 第一期調査団土木学会海洋開発委員会早稲田大学隊 宮城県・福島県津波被害調査報告 (速報) | 2011年4月7日
 - 注2:「東北地方の港湾における被災状況について(現地調査速報)」港湾空港技術研究所・国土交通省
 - 注3:「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震津波の概要(第3報)」日本気象協会
 - 注4:「土木学会水工学委員会東日本大震災調査団報告書」第1章第1グループ宮城県増田川、田中仁

名取市における津波浸水範囲の土地利用面積(国土地理院データより作成)

	浸水面積(km)	浸水面積構成率(%)	名取市面積(km))	浸水率(%)
Ш	15	56	30	50
その他の農用地	2	7	7	29
森林	1	4	29	3
荒地	0.5未満	2	2	25
建物用地	3	11	14	21
幹線交通用地	1	4	2	50
その他の用地	2	7	7	29
河川地及び湖沼	2	7	4	50
海 浜	1	4	1	100
海水域	0.5未満	2	0.5未満	100
ゴルフ場	0	0	2	0
全体	27	104	98	28

各項目と合計の値は、それぞれ1㎞の単位で四捨五入しており、各項目の値の和と合計値が一致しない場合がある。

◎家屋被害状況



■家屋被害状況図ー下増田地区周辺ー :損壊家屋 (※航空写真(国土地理院3月24日機影)をもとに判定し作成) 〈下增田地区〉

〈閖上地区〉

人的被害

市民の被害

	死 者	関連死	1	合 計			
ı		76 19		重傷者	軽傷者	計	
	人数	922	36	14	194	208	1,166

平成25年1月25日現在 名取市調べ

- ※死者数は、死亡届提出数。市外で亡くなられた方の数も含む。
- ※「関連死」とは、避難生活での体調悪化や過労などの間接的な原因でお亡くなりになられた方。

市内で発見されたご遺体数

				内 訳	
ご遺体数	911	市	民	市民以外	身元不明
			830	77	4

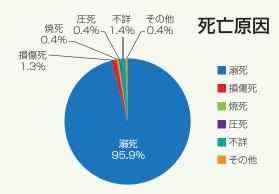
平成24年12月現在 名取市調べ

ᇑ 死 者 数 9才以下 21 10代 37 20代 36 52 30代 40代 77 50代 107 60代 198 70代 219 146 80代 27 90代 100才以上 2 922 合 計

年齢別死者数 (直接死のみ)

平成25年1月25日現在 名取市調べ





行方不明者数

41名

(うち死亡届が出されている方39名) 平成25年1月25日現在 名取市調べ

死亡原因(参考資料)

死1	亡原	因	%
溺		死	95.9
損	壊	死	1.3
焼		死	0.4
圧		死	0.4
不		詳	1.4
そ	の	他	0.4

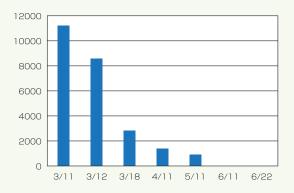
名取市震災記録室調べ

避難者数の推移

	避難者数	避難所数
3月11日	11,233	52
12日	8,598	38
18⊟	2,841	26
4月11日	1,368	12
5月11日	943	9
6月11日	24	2
22日	0	0

名取市調べ

避難者数



建物被害

住家被害(り災証明申請件数)

種	別	全	壊	大規模半壊	半	壊	一部損壊	合	計
被害	件数		2,801	219		910	10,061	13	3,991

平成24年3月5日現在 名取市調べ

非住家被害(b災証明申請件数)

種	別	全	壊	大規模半壊	#	壊	一部損壊	合	計
被害件	‡数		964	136		319	1,386		2,805

平成24年3月5日現在 名取市調べ

公共施設の主な被害

●地震により被害を受け、取り壊された施設

図書館、増田公民館、市民活動支援センター

●津波により被害を受け、取り壊された施設(予定含む、地区集会所除く)

サイクルスポーツセンター、閖上海浜プール、老人福祉センター(松韻荘) 閖上保育所、閖上児童センター、閖上公民館、働く婦人の家、閖上体育館 宮城県農業高等学校、市消防署閖上出張所(予定)、閖上小学校(予定)、閖上中学校(予定)

●震災により被害を受け、完全復旧に時間を要した施設

文化会館(復旧まで約1年)、名取市斎場(復旧まで約1年10カ月)、市民体育館(復旧まで約2年)

火災

火災件数と面積

種	別	住	家	非住	家	が	れき	合	計
件	数		3		2		7		12
焼損面積(㎡)		2!	52.28	4,265	.80	16,1	92.80	20,7	10.88

※建物被害には含めず。

平成24年2月現在 名取市消防本部調べ

発災から一年間の動き

平成 23 年

3月11日(金)

- ○14時46分、三陸沖を震源とする巨大地震発生、 M9.0、名取市震度6強(東北地方太平洋沖地震)
- ○名取市災害対策本部設置
- ○名取市消防本部第三次非常配備
- ○14時49分、宮城県に大津波警報発表(気象庁)
- ○大津波による避難指示の広報・誘導開始
- ○災害対策本部会議開催
 - ・指定避難所の被害状況確認、避難所開設
 - ・避難者の避難状況並びに公共施設等の被害状況調査開始
 - ・宮城県へ自衛隊の災害派遣を要請
 - 宮城県へ緊急消防援助を要請
- ○15時52分頃、津波第一波確認 その後、潮位計が破壊され計測不能
- ○災害救助法適用
- ○陸上自衛隊第2施設団(船岡駐屯地)、名取市消防本部、 災害応援協定締結建設業組合による道路啓開、人命救助、捜索活動開始
- ○避難所数52力所 避難者数11,233人

3月12日(土)

- ○遺体の安置及び検視を開始
- ○緊急消防援助隊富山県隊が到着、救急・救助活動開始
- ○学校給食センターで炊き出しを開始
- ○閖上小学校避難者・中学校避難者を館腰小学校と第一中学校へ移動開始
- ○愛知県守山駐屯地から陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊が到着
- ○閖上公民館避難者を館腰公民館へ搬送
- ○20時20分、大津波警報から津波警報に切り換え(気象庁)
- ○避難所数38力所 避難者数8,598人

3月13日(日)

- ○7時30分、津波警報から津波注意報に切り換え(気象庁)
- ○陸上自衛隊第2施設団から第10師団第35普通科連隊と交代し、 人命救助、行方不明者の捜索、給水・給食等の活動を開始
- ○仙台空港ビルの避難者を第二中学校に搬送
- ○17時58分、津波注意報解除

3月14日(月)

- ○被災者再建支援法適用
- ○陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊が530名体制で救助・捜索、給水活動
- ○警察官100名体制で捜索活動・検視を行う
- ○排水ポンプ(2台)稼働開始(国土交通省)
- ○避難所、死亡者情報をホームページへ掲載開始

3月15日(火)

○緊急消防援助隊広島県隊が到着、救急・救助活動開始

3月18日(金)

- ○名取市災害ボランティアセンター開設
- ○避難所数26力所 避難者数2,841人



④ 松木良夫



B 武田陽介



⑥ 個人



D 第35普通科連隊

3月19日(土)

○貞山運河の捜索開始

3月21日(月)

○避難所を開設している6公民館にて、市民への生活物資・ 食糧等の配布を開始(物流が回復するまでの間、在宅避難者、 災害弱者のための措置)

3月25日(金)

○名取市斎場(火葬場)仮復旧、火葬開始(2炉)

3月28日(月)

- ○り災証明受付開始
- ○名取市災害見舞金交付開始
- ○市内応急仮設住宅建設開始

4月2日(土)

○応急仮設住宅説明会開催(13会場、4日まで)

4月3日(日)

○津波流出物(有価物以外)の展示開始(閖上小学校体育館)

4月4日(月)

- ○宅地のがれき撤去開始
- ○家屋の被害調査開始(第一次調査)
- ○JR平常運行開始

4月7日(木)

- ○23時32分、宮城県沖を震源とする地震発生(余震) M7.2、名取市震度6弱
- ○23時34分、宮城県に津波警報発表(気象庁)

4月10日(日)

○なとり災害 FM (なとらじ) 開局

4月11日(月)

- ○震災1カ月追悼セレモニー(市役所前、閖上日和山)
- ○避難所数12カ所 避難者数1,368人

4月13日(水)

○名取市消防本部第二次非常配備へ切り替え

4月21日(木)

○ 閖上小学校始業・入学式、閖上中学校始業式 (会場: 不二が丘小学校)

4月22日(金)

○閖上中学校入学式(会場: 不二が丘小学校)



⑥ 名取市



⑥ 名取市



⑤ 名取市



⊕ 名取市

4月23日(土)

○被災者生活支援給付金(災害弔慰金、災害障害見舞金、被災者 生活再建支援金、日本財団弔慰金見舞金)申請説明会開催

4月26日(火)

- ○被災者生活支援給付金申請窓口を開設
- ○流出自動車への移動掲示開始

5月1日(日)

○被災者支援対策本部を設置、生活支援給付室、仮設住宅管理室、 震災復興室に職員を配属

5月3日(火)

○応急仮設住宅箱塚桜団地入居説明会開催(102戸)、入居開始

5月10日(火)

○民間賃貸借り上げ住宅(みなし仮設住宅)の市の受付を開始

5月11日(水)

○避難所数9カ所 避難者数943人

5月13日(金)

○東日本大震災災害義援金第1次配分申請窓口開設

5月16日(月)

○名取市消防本部第一次非常配備へ切り替え

5月21日(土)

○応急仮設住宅箱塚屋敷団地入居説明会開催(180戸)、入居開始

5月22日(日)

- ○陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊、名取市での災害活動 終了(23日に離任式挙行)
- ○第1回名取市新たな未来会議開催

5月23日(月)

○流出物(有価物)の遺族への引き渡し開始(仙台法務局3階)

5月28日(土)

○応急仮設住宅愛島東部団地入居説明会開催(182戸)、入居開始

5月29日(日)

○応急仮設住宅美田園第一·第二·第三団地入居説明会開催(275戸)、入居開始

6月5日(日)

○第1回震災復興市民100人会議開催



① 名取市



① 名取市



⑥ 西口なおみ



① 名取市

6月11日(水)

○避難所数2カ所 避難者数24人

6月16日(木)

○震災復興推進本部会議設置

6月18日(土)

○名取市合同慰霊祭開催

6月19日(日)

○北釜地区合同葬儀:告別式開催

6月22日(水)

○市内の避難所を全て閉鎖

7月2日(土)

○被災者への支援物資配布会を開催

7月16日(土)

○応急仮設住宅植松入生団地入居説明会開催(150戸)、入居開始

7月18日(月)

○東日本大震災消防職団員殉職者合同慰霊祭開催

7月19日(火)

○津波被災地区以外の損壊家屋等の解体・撤去に係る助成の受付開始

8月6日(土)

○名取市災害ボランティアセンター閉所

8月23日(火)

- ○損壊家屋等の自主撤去を行った方への支援申請受付開始
- ○新たな未来会議からの提言書提出

10月13日(木)

○民間賃貸借り上げ住宅(みなし仮設住宅)、在宅者への支援物資 配布会開催

11月1日(火)

- ○震災復興部を設置、復興まちづくり課、生活再建支援課に職員を配属
- ○総務部に震災記録室を設置、職員を配属

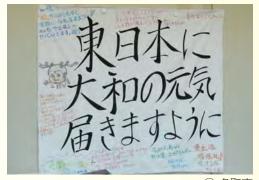
12月28日(水)

○り災証明1次申請受付終了

平成 24年

3月11日(日)

○東日本大震災名取市合同慰霊祭開催



М 名取市

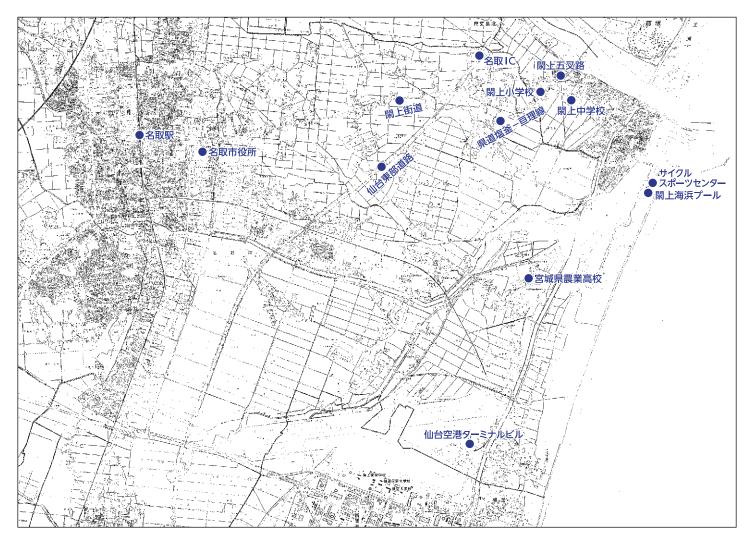


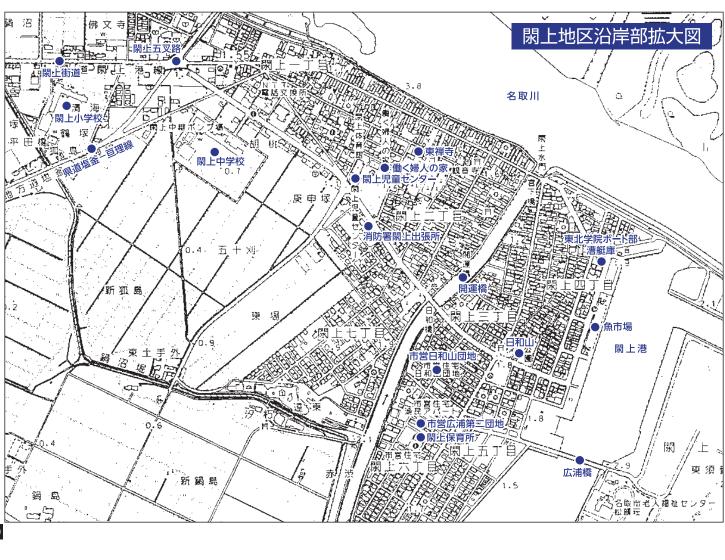


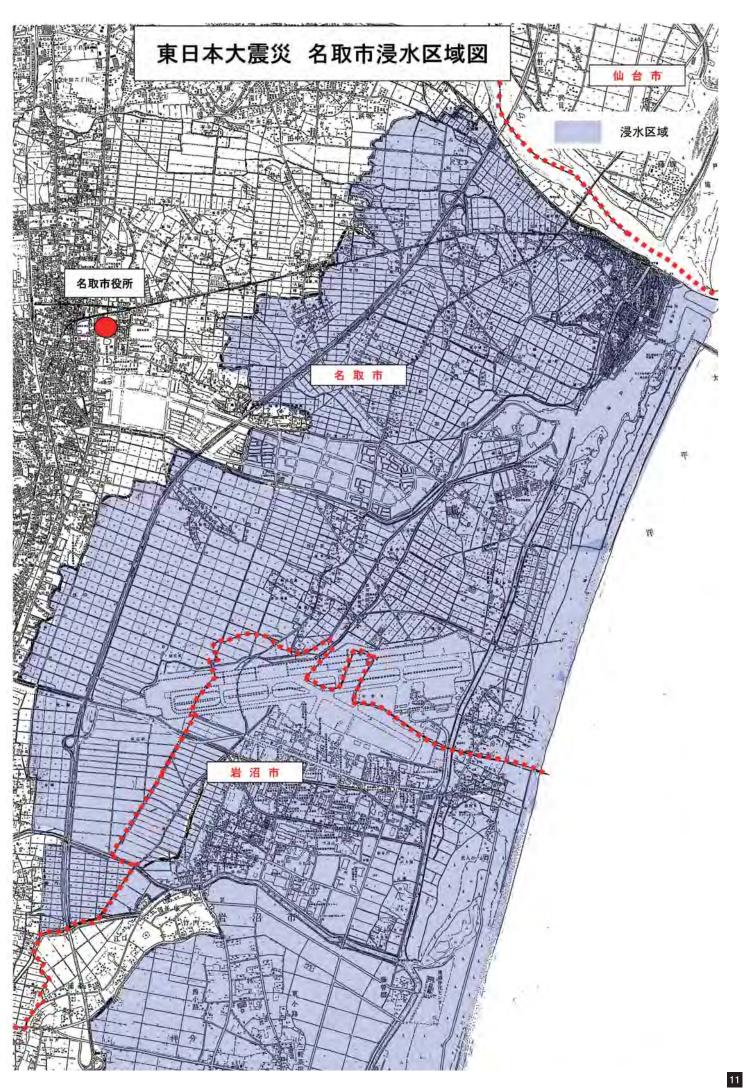
◎ 松木良夫



® 名取市







写真記録 第1章

地震動被害

震度6強という、立っている事すらできない激しい揺れにより、建物の躯体や屋根・壁等の被害が広範囲で起き、震災後屋根にビニールシートを被せた家がかなり目立った。しかし、被害軒数が多すぎて修理のめどが立たず、その光景はしばらくの間続いた。

大きな被害を受けた建物は、震災後取り壊しが始まり、市内では空き地が目立った。 住宅は建て替えを行う家が多かったが、店舗はそのまま閉店や廃業してしまうところもあった。



増田

● 平成23年3月16日 個人



閖上の倒壊した家屋、その後津波が襲来した。

2 平成23年3月11日 (株)ささ圭

大手町



3 平成23年3月12日 名取市



日付は撮影日です。 日付の後の氏名や会社名等は 写真提供者です(敬称略)。 なお、提供者名は最後のページ にもまとめて掲載しています。

増田

◆ 平成23年3月17日
個人



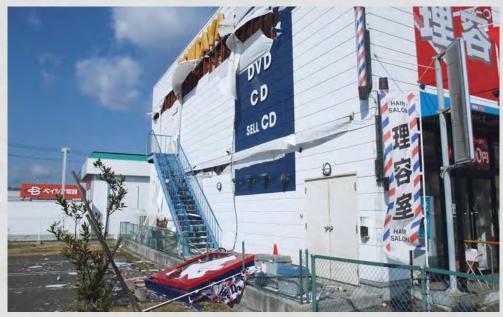
大手町

5 平成23年3月12日 個人



手倉田

6 平成23年3月15日 個人



田高

地震動により被害を受けた店舗

7 平成23年3月12日 個人



名取岩沼農業協同組合



手倉田

● 平成23年3月15日 個人





田高

12 平成23年3月24日 個人



手倉田

13 平成23年3月16日 個人



手倉田

14 平成23年3月12日 個人



手倉田

15 平成23年3月12日 個人



愛島笠島

JAの米倉庫

16 日付不明 名取岩沼農業協同組合



美田園

ホームセンター内

⊕ 日付不明
 スーパービバホーム新名取店



植松

(株)ウェルネス伯養軒



名取市役所内部

19 平成23年3月11日 名取市



名取市役所ロビー

② 平成23年3月12日 名取市



名取市図書館のカウンター付近

市図書館・増田公民館・市民 活動支援センターは、建物が 古かったこともあり地震動の被害 が大きく、使用不能となった。

② 平成23年3月12日 名取市



ブロック塀の倒壊

1978年の宮城県沖地震で大きな被害を出したブロック塀の倒壊だが、今回も市内で何カ所か倒壊した。

大手町

❷ 平成23年3月12日個人





道路や歩道の部分的な沈下や橋の 連結部の段差など、地震動により 市内各所に被害が発生した。

大手町

段差ができ、通行止めとなった橋

25 平成23年6月23日 名取市



愛島塩手 表面のアスファルトを残し地盤沈下。

23 平成23年3月17日 個人



飯野坂

② 平成23年3月14日 名取市



23 平成23年3月18日 名取市



高舘川上

29 平成23年3月11日 名取市



美田園 増田川堤防

土手の一部が崩落。





液状化現象により電柱が埋没、 道路には砂と水が広がっている。

閖上5丁目

液状化現象

関土・下増田地区を中心に液状化 現象が起きたが、沿岸部はその後 津波に襲われたため、具体的な確 認が行えなかった。

③ 平成23年3月11日 ㈱ささ圭





関上4丁目 名取川河口堤防 車が砂に埋まっている。

閖上2丁目

水浸しになっているバス通り。

② 平成23年3月11日
小齋誠進



高舘吉田

停電により信号機が消えた交差点で、 交通整理をする警察官

信号は、広範囲に長時間作動せず、 復旧するまで大変危険な状況だった。

33 平成23年3月11日 名取市

写真記録 第2章

津波襲来

まさかこれほど大きな津波が来るとは、誰も予想できなかった。

テレビに映し出される、閖上や下増田地区が津波にのみこまれていく光景を初めて見たとき、ほとんどの人は、とても現実の事とは思えなかったのではないだろうか。



閖上港と名取川に流入する津波

この後、閖上の街並みは津波にのみこまれた。

34 平成23年3月11日 海上保安庁



閖上港に流入する津波

35 平成23年3月11日 海上保安庁



名取川を遡上する津波 この後の大津波によって、溢れた水が両岸を襲った。

36 平成23年3月11日 海上保安庁



閖上の町に押し寄せる津波

③ 平成23年3月11日 海上保安庁



閖上大橋から見た津波

津波を見た人の証言によく出てくる、 津波による「黒い煙」を捉えた写真。 当初は津波だとは思えなかったようだ。

38 平成23年3月11日 名取市消防本部





40 平成23年3月11日 金矢泰弘

名取市消防署閖上出張所付近から撮影

39 平成23年3月11日 金矢泰弘



名取市消防署閖上出張所付近から撮影

4 平成23年3月11日 金矢泰弘



閖上5丁目から撮影

42 平成23年3月11日 (株)佐々直



閖上5丁目から撮影 奥に見えるのが閖上の「日和山」 43 平成23年3月11日 (株)佐々直



閖上中学校の校門付近 49 平成23年3月11日 エリック・チャン



閖上中学校から見た閖上1・2丁目方面

45 平成23年3月11日 エリック・チャン



仙台東部道路(高速道路)まで 押し寄せた津波

46 平成23年3月11日 名取市



仙台東部道路の名取インターチェンジ 付近に避難する人々

写真右側が海側で、津波が押し寄せている。

この高速道路が防波堤の役目をし、津波の多くがここで堰き止められた。

47 平成23年3月11日 名取市



閖上地区内陸部

田んぼを進む津波

43 平成23年3月11日 橋浦精麦倉庫㈱



宮城県農業高等学校

校舎は使用不能となり、市の内陸部に移転した。

49 平成23年3月11日 宮城県農業高等学校



宮城県農業高等学校

50 平成23年3月11日 武田陽介



巨大津波にのみこまれていく仙台空港

51 平成23年3月11日 海上保安庁



仙台空港滑走路

❸ 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港アクセス鉄道の仙台空港駅 電車が停車している。

❸ 平成23年3月11日 仙台空港ビル(株)



仙台空港

54 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港ターミナルビルから見た滑走路

津波が押し寄せて来た瞬間。

5 平成23年3月11日 仙台空港ビル(株)



名取市沿岸部

50 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港付近

57 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港の管制塔が見える。 🚳 平成23年3月11日 海上保安庁



下增田地区内陸部

増田川を逆流し遡上する津波

野 平成23年3月11日グリーン企画建設(株)

増田西大橋(増田川) 河口から約7km、津波により 軽自動車がここまで流された。 の 平成23年3月12日 個人





下增田地区内陸部

住宅街に押し寄せる津波

6 平成23年3月11日 グリーン企画建設(株)



下增田地区内陸部

② 平成23年3月11日 名取市

写真記録 第3章

津波被害

津波は、全てをのみこんで破壊し尽くした。

暗闇と混乱の中、不安と悲しみのまま夜を明かした翌朝、変わり果てた光景を目の当たりにして、人々は呆然とするほかなかった。

津波は、多くの命や家を奪い去っただけでなく、農地や防潮林にも被害を及ぼし、除塩や自然回復まで多くの年月を必要とする深い爪痕を残した。

閖上地区沿岸部



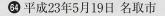
閖上海浜プールの時計と滑り台

津波によって倒された「その時」を示している。

❸ 平成23年9月4日 西口なおみ



サイクルスポーツセンター屋上から撮影 防潮林のほとんどが津波により倒されている。 この後、生き残った木も塩害により一斉に枯れてしまった。





サイクルスポーツセンターと閖上海浜プール 65日付不明 松木良夫



閖上地区沿岸部

66 平成23年3月12日 海上保安庁



広浦橋



閖上漁港魚市場

屋根の鉄板が津波により剥がされ漁港塔に巻き付いている。

63 平成23年3月15日 名取市



69 平成23年4月2日 名取市



閖上地区沿岸部

70 平成23年3月18日 名取市



関上4丁目 東北学院シーサイドハウス(ボート部漕艇庫) → 平成23年3月23日 個人



閖上4丁目 閖上漁港付近

72 平成23年3月23日 個人



日和山 標高6.3m、海岸からの距離は約800m、山の頂上から 2.1m上まで浸水した痕跡が残っていた。 頂上に民家の屋根が流れ着いている。





閖上3丁目付近から見た日和山

7 平成23年3月13日 東光彦



関上4丁目付近 日和山からみた住宅地跡 津波により家屋はほとんど流出し、家の基礎(コンクリート)のみが残った。

75 平成23年3月19日 個人



閖上3丁目付近

日和山から見た住宅地跡

76 平成23年3月26日 橋浦精麦倉庫(株)



閖上6丁目

〒 平成23年3月26日 グリーン企画建設(株)



閖上6丁目

市営住宅広浦第二団地

78 平成23年3月13日 東光彦



関上6丁目 日和山団地集会所 上に乗っているのは、原型を留めていないがバスである。

79 平成23年3月21日 個人



閖上6丁目付近

80 平成23年3月14日 名取市



名取市立閖上保育所跡

建物は流出い、基礎のみ残る。 迅速な避難により、子どもたちは全員無事だった。 ③ 平成23年3月18日 名取市



貞山運河

❸ 平成23年3月23日 個人



閖上7丁目付近

83 平成23年3月12日 松本康裕



閖上地区沿岸部

❸ 平成23年3月18日 名取市



名取市閖上児童センター

名取市の沿岸部の公共施設は、 ほぼ全て津波により被害を受け、 その多くは取り壊された。

85 平成23年3月18日 名取市





名取市働く婦人の家内部 ・ 平成23年3月17日 名取市

名取市働く婦人の家

86 平成23年4月20日 名取市



閖上2丁目

88 平成23年3月12日 名取市



閖上2丁目付近

中央奥には東禅寺が見える。

❸ 平成23年3月20日 橋浦精麦倉庫(株)



閖上2丁目

震災によって倒れたお墓

90 平成23年3月20日 橋浦精麦倉庫(株)



閖上1丁目

9 平成23年3月12日 名取市



後ろに見えるのは名取川

92 平成23年3月18日 名取市



閖上1丁目

野 平成23年3月17日 グリーン企画建設(株)



閖上1丁目

94 平成23年3月14日 洞口周士



95 平成23年3月27日 高橋祐治



名取市消防署閖上出張所

95 平成23年3月13日 名取市消防本部



閖上中学校



閖上中学校昇降口付近

93 平成23年3月14日 八森伸





関上中学校校庭 住宅の2階部分が流されてきている。 ● 平成23年3月12日 八森伸

閖上中学校校庭

99 平成23年3月11日 八森伸



閖上中学校1階教室内 黒板に津波の跡が残る。

● 平成23年3月14日 八森伸



閖上中学校1階教室内

● 平成23年3月14日
八森伸



閖上地区内陸部

閖上五叉路付近

● 平成23年3月12日 橋浦精麦倉庫㈱



左の写真の店舗内部 ● 平成23年4月6日 橋浦精麦倉庫(株)



閖上五叉路付近

(B) 平成23年3月12日 橋浦精麦倉庫(株)



閖上小学校

106 平成23年3月12日 名取市



閖上小学校

● 平成23年3月11日 田宮恵子



閖上小学校1階廊下

● 平成23年3月22日
名取市



閖上小学校1階教室内

● 平成23年3月22日
名取市



閖上大橋西側

● 平成23年3月13日 橋浦精麦倉庫(株)



小塚原

県道129号閖上港線 (通称「閖上街道」)に 船が乗り上げている。 海からは約3km。



小塚原

₩ 平成23年3月12日 街若生技建



小塚原

東北一の生産量を誇る特産の カーネーションのハウスにも津波 が押し寄せた。



小塚原

₩ 平成23年5月7日 名取市



小塚原

本来は一面の田んぼであったが、
すべてがれきで埋め尽くされている。

1 平成23年3月19日 個人



小塚原

● 平成23年3月13日
東光彦





119 平成23年3月23日 個人

小塚原

津波が仙台東部道路で堰き 止められ、残ったがれき。



仙台東部道路西側

「閖上街道」との交差・開口部

● 平成23年3月13日
東光彦



下增田地区沿岸部

仙台空港アクセス鉄道の 地下部分も水没した。

20 平成23年3月18日 名取市



北釜地区

平成23年3月18日 名取市



北釜地区

津波により破壊された防潮堤。 津波が乗り越えた勢いで堤の 陸側の土がえぐり取られている。

❷ 平成23年3月27日 名取市消防本部





❷ 平成23年3月15日 名取市



北釜地区

₩ 平成23年3月18日 個人



北釜集会所

25 平成23年3月25日 名取市

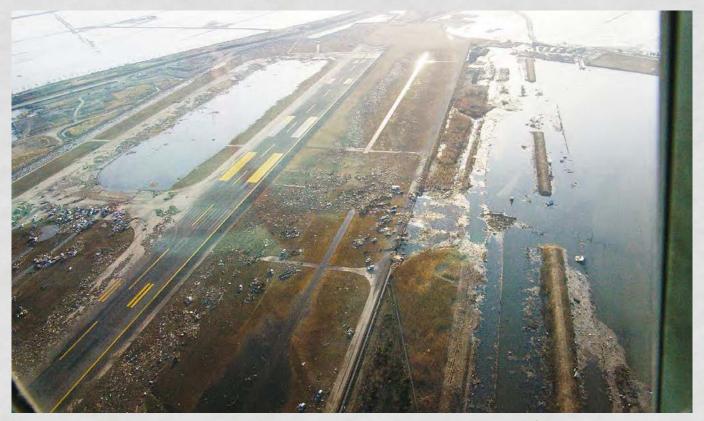


北釜地区

津波により流されたビニール ハウスの骨組み

メロンとチンゲン菜が特産だった。

型 平成23年3月15日 名取市消防本部



仙台空港滑走路

砂やがれきとともに空港付近の駐車場にあった無数の自動車が流されてきた。

☞ 平成23年3月13日 松木良夫



仙台空港

高い建物が管制塔

23 平成23年3月22日 名取市消防本部



仙台空港アクセス鉄道の 仙台空港駅

❷ 平成23年3月18日 個人



右奥に見えるのが仙台空港アクセス鉄道仙台空港駅

130 平成23年3月18日 個人



仙台空港ターミナルビル前

18 平成23年3月18日 個人



仙台空港ターミナルビル1階内部

☞平成23年3月16日 仙台空港ビル(株)



仙台空港ターミナルビル1階内部

₩ 平成23年4月2日 名取市



広浦地区

№ 平成23年3月12日 (株)オイルプラントナトリ



宮城県農業高等学校

☞ 平成23年3月30日 宮城県農業高等学校





③ 平成23年3月11日 宮城県農業高等学校

宮城県農業高等学校内部

❸ 平成23年3月30日 宮城県農業高等学校



杉ヶ袋地区 県道「塩釜-亘理線」

県南部の海岸沿いを走る主要な県道。電柱の間が道路。

■ 平成23年3月13日 (株)ワタケン



杉ヶ袋地区

❸ 平成23年3月13日 名取市



杉ヶ袋地区

₩ 平成23年3月17日 個人





₩ 平成23年3月13日 東光彦

美田園

4 平成23年3月12日 (株成田鋼業



館腰地区植松

名取市における陸上での津波の最深遡上地点。写真左が海側。 津波は、仙台東部道路開口部から進入し、国道4号線付近まで達している。

1 平成23年3月13日 松木良夫

火災 写真記録 第4章

火災の原因は、津波で流されてきたがれきや車両からの出火であった。

津波により流されてきた乗用車の電気配線がショートして飛び散った火花が着火し、燃え上がった炎が家に接触して延焼拡大していったものや、燃えたがれきが流されてきて家に衝突し、延焼したと推定される。



津波襲来と同時に火災も発生した。

₩ 平成23年3月11日 エリック・チャン



₩ 平成23年3月11日 (株)佐々直



149 平成23年3月11日 池田良



4 平成23年3月13日 東光彦



₩ 平成23年3月11日 松本康裕



😝 平成23年3月11日 金矢泰弘



火災は夜も続いた。

⑩ 平成23年3月11日 松本康裕



がれき置き場で発生した火災 平成23年9月16日 **⑤** 名取市(大)・**⑩** 名取市消防本部(小)

写真記録 第5章

道路啓開・撤去

人命の救助を最優先とするため、名取市における道路の啓開作業の着手は早く、市内の建設業組合の協力を得て当日の夕方6時頃から作業を開始し、夜を徹して作業を進め、翌朝には閖上まで到達した。 その後、順次範囲を広げながら人命救助のための道を切り開いた。



夜を徹して行われた懸命な道路啓開作業

「閖上街道」の仙台東部道路名取インターチェンジ付近。

€ 平成23年3月12日 名取市



内陸部から閖上へ向う「閖上街道」

€ 平成23年3月12日 名取市



65 平成23年3月13日 名取市



(5) 平成23年3月13日 名取市



閖上五叉路付近

啓開しているのは、 県道「塩釜-亘理線」。

毎 平成23年3月13日 (株)ワタケン



野 平成23年3月15日
 名取市



野 平成23年3月16日
 名取市



® 平成23年3月16日 名取市



⑥ 平成23年3月16日 名取市



震災1週間後の閖上

懸命な道路啓開とがれき の撤去作業により、場所に よっては、かなり片付いて いる。

₩ 平成23年3月19日個人



米軍により、仙台空港の 滑走路が使用可能となった。

❸ 平成23年3月18日 国土交通省



震災から10カ月後の 関上地区沿岸部

№ 平成24年1月29日 松木良夫



積み上げられた膨大な量のがれき

65 平成23年5月5日 名取市



€ 平成23年4月28日 名取市



☞ 平成23年4月28日 名取市



🔞 平成23年5月5日 名取市



€ 平成23年4月28日 名取市



₩ 平成23年6月20日 (株)ペナントコーポレーション



● 平成23年6月20日 (株)ペナントコーポレーション



震災により、家庭から発生した災害ゴミの仮置き場の表示。

₩ 平成23年3月15日 名取市



災害ゴミの仮置き場

179 平成23年4月7日 名取市

写真記録 第6章

救助・捜索

消防・自衛隊・海上保安庁・警察・米軍など、国内外から応援を得て、救助・捜索活動を行った。 しかし、懸命な救助活動にもかかわらず、残念ながら市内で発見された死者と行方不明者を合わせると約950人と いう未曾有の被害となり、改めて被害の大きさに愕然とすることとなった。



名取市災害対策本部

夜を徹して情報収集と対応が行われた。停電のため、ロウソクで行っている。

₩ 平成23年3月11日 名取市



№ 平成23年3月11日 名取市



₩ 平成23年3月11日 名取市



7 平成23年3月12日 名取市



自衛隊との捜索の調整

78 平成23年3月20日 第35普通科連隊



総務副大臣に被災状況を説明

179 平成23年4月3日 第35普通科連隊



救助活動

® 平成23年3月12日 池田良



18 平成23年3月12日 名取市



₩ 平成23年3月13日 第35普通科連隊



❸ 平成23年3月13日 第35普通科連隊



№ 平成23年3月13日 名取市



® 平成23年3月13日 名取市



NPO法人救助犬訓練士協会による活動

● 平成23年3月13日 名取市



❸ 平成23年3月15日 第35普通科連隊



救助・捜索時に記入した記号

❸ 平成23年7月1日 (株)ペナントコーポレーション

搜索活動



自衛隊

● 平成23年3月19日 第35普通科連隊



9 平成23年3月21日 第35普通科連隊



(9) 平成23年3月24日 第35普通科連隊





(B) 平成23年4月13日 第35普通科連隊



仙台空港アクセス鉄道 地下トンネル内の捜索

● 平成23年4月24日 第35普通科連隊



消防

緊急消防援助隊

(5) 平成23年3月14日 名取市消防本部



(§) 平成23年3月14日 名取市消防本部



⑨ 平成23年3月21日 名取市消防本部



图 平成23年3月22日 名取市消防本部



19 平成23年5月9日 名取市消防本部



名取市消防団





警察

₩ 平成23年4月9日 岩沼警察署



₩ 平成23年6月15日 岩沼警察署

46 平成23年8月18日 岩沼警察署



25 平成23年8月9日 岩沼警察署





₩ 平成23年11月16日 岩沼警察署



● 平成24年3月11日 岩沼警察署



他県から応援に来た消防隊の待機場所(箱塚グラウンド)

29 平成23年3月14日 猪股進



如 平成23年3月14日 猪股進



消防隊の活動の様子

21 平成23年3月15日 個人



2 平成23年3月15日 個人

写真記録 第7章

慰霊

震災1カ月目、100日目、お盆、1年目などの節目に、名取市や民間による慰霊行事が数多く執り行われた。 残された者たちは、亡くなられた方々のご冥福をただ祈るばかりであった。



震災から1カ月目 市役所前広場で市民と市職員らが手をつなぎ、慰霊のための黙祷を行った。

2 平成23年4月11日 名取市



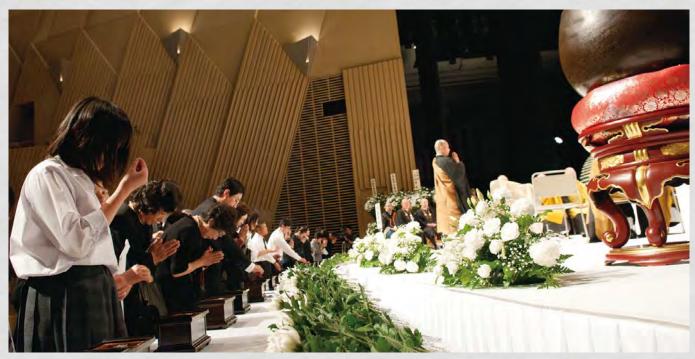
名取市合同慰霊祭



25 平成23年6月18日 名取市



26 平成23年6月18日 名取市



☞ 平成23年6月18日 名取市



北釜地区合同葬儀·告別式

49 平成23年6月19日 志賀理江子



消防職団員殉職者合同慰霊祭

49 平成23年7月18日 名取市消防本部



キャンドルナイト in 閖上

2 平成23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



なとり鎮魂灯篭流し

2 平成23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



平成23年8月13日株パナントコーポレーション



23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



名取市合同慰霊祭

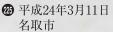
震災から1年目。会場は文化会館。

24 平成24年3月11日 名取市



東日本大震災 名取市合同慰霊祭 ^{子供入年3月1日}

28 平成24年3月11日 名取市





20 平成24年3月11日 名取市



23 平成24年3月11日 名取市



閖上中学校遺族会が建立した慰霊碑 津波で犠牲になった14名の 生徒の名前が刻まれている。

2 平成24年3月11日 名取市



3.11ゆりあげの集い 🚳 平成24年3月11日 名取市物産観光協会



3 平成24年3月11日 名取市物産観光協会

写真記録 第8章

避難(所)

地震直後から、指定避難所への避難が始まり、余震が頻発するなか当日の夜は1万1千人を超える人々が避難所で夜を明かした。

避難は、指定避難所だけでなく、文化会館のような公共施設や地区の集会所、更に親類に身を寄せるなど、実際に避難した人数は先の数字をかなり上回るものと思われる。

そして、この日から不自由な避難所生活が始まり、それは3カ月余り続いた。



地震直後に園庭に避難する園児たち(館腰地区)

₩ 平成23年3月11日 松木良夫



地震後に校庭に避難する児童たち(高舘地区)

23 平成23年3月11日 名取市



地震後にグラウンドに避難する 高校生たち(増田地区) 3 平成23年3月11日 名取市

仙台空港に避難する人々

津波に追われて空港ビルに駆け込んで 助かった方も多かったようだ。

3 平成23年3月11日 仙台空港ビル(株)



震災翌日に「閖上街道」を 内陸部に向かう被災者の方々。

23 平成23年3月12日 名取市



小学校に避難した方々(増田地区)

3 平成23年3月12日 個人



学校体育館の避難所 震災の翌日。

38 平成23年3月12日 名取市



39 平成23年3月17日 名取市



避難所ではダンボールを仕切りにし、 個々の空間を確保した。

4 平成23年4月14日 名取市



4 平成23年5月20日 名取市



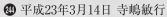
₩ 平成23年5月20日 名取市



23 平成23年5月20日 名取市



集会所 指定避難所以外にも、多くの臨時避難所ができた。





文化会館

25 平成23年5月20日 名取市



自衛隊による炊き出し

46 平成23年3月19日 第35普通科連隊



4 平成23年3月18日 第35普通科連隊

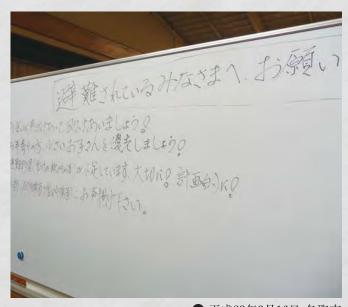


48 平成23年3月12日 名取市



ほとんどの避難所では、班を 編成し当番を決めて掃除 などを行っていた。

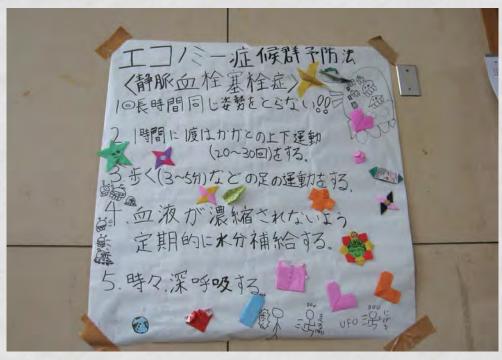
29 平成23年5月20日 名取市



7 平成23年3月16日 名取市



5 平成23年5月23日 名取市



過去の震災で問題になった エコノミー症候群に注意を 呼びかける。

№ 平成23年5月23日 名取市

市役所入口やホールに張り出された安否や連絡を呼びかける張り紙。



33 平成23年3月16日 個人



☞ 平成23年3月30日 荒川洋平



₩ 平成23年3月18日 荒川洋平



避難所の避難者名簿の掲示

25 平成23年3月13日 名取市

写真記録 第9章 生活

ライフラインが麻痺し、停電や断水により深刻な事態が生じたが、特に緊急を要したものは、やはり食糧と断水地域における飲料水であった。

食糧に関しては、当初の3日間ほどはどの店舗も営業ができない状態で、開いている店は殆どなく、その後、開店しても品物がわずかしか入荷せず、開いている店の前はどこも長蛇の列であった。

予想外だったのがガソリンの欠乏で、電車は復旧までかなりの期間を要しており、その間ガソリンが無くて移動できない人が多く、自転車が町中にあふれていた。

現代特有の現象としては、携帯電話の充電ができず、使用できなかった人も多かった。



公衆電話に並ぶ人々



市役所入り口前に設けられた仮設の電話

23 平成23年3月14日 個人

☞ 平成23年3月12日 名取市



携帯電話の電池切れで使えなかった人も多かった。

29 平成23年3月13日 名取市



給水

30 平成23年3月12日 名取市



給水を受けるための長い列

☞ 平成23年3月12日 名取市



銭湯に並ぶ人の列

断水や停電によってお風呂に 入れない日が続いた。

● 平成23年3月20日 個人



ホームセンターに並ぶ人の列

食料品や日用品の店は、どこも信じられないくらいの列ができていた。並んでいても売り切れて買えないこともしばしばであった。

68 平成23年3月12日 個人



₩ 平成23年3月12日 個人



ほとんど物が無くなったコンビニの棚

265 平成23年3月12日 個人





6 平成23年3月24日 個人

このスーパーは、店舗が被害を受け、店の前に 商品を並べて販売していた。

こうした店の前や入口などを使って商品がある限り短時間でも営業している店もあった。

266 平成23年3月13日 個人



○ 平成23年3月15日
個人



29 平成23年3月16日 個人



灯油を買い求める長い列 3月でも雪が舞う寒い年であった。

② 平成23年3月21日 個人



給油のためガソリンスタンドに 並ぶ車の列

スタンドは、はるか先である。 明け方から並んで午後の給油 というのも珍しくはなかった。

河 平成23年3月14日 名取市消防本部



27 平成23年4月3日 名取市



ガソリンが極端に不足したことは、 今回の震災の特徴でもある。 スタンドはいつ開くか分からない 状態であった。

亚 平成23年3月21日 個人

第10章 写真記録

仮設住宅

避難所の不自由な生活から脱するため、応急仮設住宅の建設が急ピッチで進められた。 名取市では、7カ所の応急仮設住宅団地が建てられ、その他雇用促進住宅や民間賃貸借り上げ住宅(みなし仮設住宅)な ども仮設住宅として充てられた。



応急仮設住宅の建設

2 平成23年4月5日 名取市



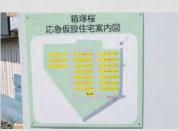
25 平成23年5月4日 個人



26 平成23年5月4日 個人



7 平成23年5月3日 名取市



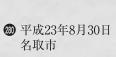
7 平成23年5月3日 名取市



79 平成23年5月3日 名取市



图 平成23年5月3日 名取市





28 平成23年5月3日 名取市

₩ 平成23年8月30日 名取市





289 平成23年5月3日 名取市

❷ 平成23年8月30日 名取市



雇用促進住宅も仮設住宅に充てられた。

28 平成23年8月29日 名取市



仮設住宅の入居説明会

3 平成23年5月3日 名取市



仮設住宅箱塚屋敷団地の夏まつり

289 平成23年8月23日 名取市



仮設住宅箱塚桜団地の夏まつり

289 平成23年8月19日 名取市



風除室の取り付け工事

20 平成23年11月1日 名取市



仮設住宅集会所では、様々な催しが行われている。

图 平成23年10月7日 名取市社会福祉協議会



☞ 平成23年10月7日 名取市社会福祉協議会

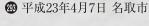
写真記録 第11章 支援

震災直後から食糧や衣料品、生活用品などをはじめとする支援物資の提供や県内外からの人的支援はもとより、義援金や寄付金など多くの支援をいただいている。

また、ボランティアによる様々な支援も大きな支えとなった。



名取市民体育館は、支援物資の集積所となった。





29 平成23年5月18日 名取市



25 平成23年5月18日 名取市



39 平成23年5月18日 名取市



2 平成23年5月18日 名取市



仮設住宅への生活のための支援物資の運び込み

29 平成23年5月2日 名取市



ボランティアによる泥出し作業

震災直後から多くのボランティアの 皆さんに様々な面で助けをいただ いている。

毎 平成23年3月20日
名取市社会福祉協議会



● 平成23年4月29日名取市社会福祉協議会



● 平成23年6月14日名取市社会福祉協議会



津波で流された写真の洗浄作業

₩ 平成23年4月16日 名取市社会福祉協議会



仮設住宅入居の手伝い

₩ 平成23年5月3日 名取市



仮設住宅へのベンチの設置

₩ 平成23年8月31日 名取市



図書館の引っ越し作業

95 平成23年4月28日 名取市



避難所でのボランティア活動

₩ 平成23年4月14日 名取市



散髪ボランティア

☞ 平成23年4月5日 名取市



整体ボランティア

№ 平成23年4月14日 名取市



ボランティアによる授業

⑩ 平成23年4月6日 名取市



ボランティアによる炊き出し

30 平成23年3月29日 名取市





₩ 平成23年3月20日 猪股進

県内外の自治体や消防・警察など からも多くの支援をいただいている。

31 平成23年4月13日 名取市



県外自治体職員による支援

33 平成23年4月5日 名取市



医療関係者による支援

314 平成23年4月5日 名取市



35 平成23年4月5日 名取市



神奈川の団体が名取市役所前で「元気屋台村」を開催

316 平成23年4月17日 名取市



「元気屋台村」の様子

☞ 平成23年4月17日 名取市



野球観戦の招待を受けた子供たち こういった様々な招待もたくさんいただいている。

319 平成23年5月8日 名取市



陸上自衛隊音楽隊

震災から1カ月目の追悼セレモニーでの演奏

神戸市消防局消防音楽隊 **39** 平成23年4月11日 名取市



20 平成23年5月19日 名取市



関上小学校体育館に集められた津波による流失物(有価物以外) 特に、写真を洗浄して持ち主に返したり、デジタル化して保存したりする事業を行っている。

② 平成23年4月28日 名取市



NPO法人による「閖上・スーダン大運動会 in 名取」 ❷ 平成23年7月3日 名取市



23 平成23年12月15日 名取市



子どもたちから自衛隊への感謝

₩ 平成23年4月7日 第35普通科連隊

写真記録 **第12章**

内外要人名取市訪問

国の内外を問わず、多くの方々が名取市を訪れて被災状況を見聞され、たくさんの励ましやご支援をいただいている。



韓国の李明博大統領



中国の温家宝首相

23 平成23年5月21日 名取市



アメリカのバイデン副大統領



ベトナムのズン首相



タイのインラック首相

29 平成24年3月8日 名取市



枝野官房長官

39 平成23年5月5日 名取市



川端総務大臣

33 平成23年9月22日 名取市

写真記録 第13章

復旧・復興へ

この写真記録は、震災後1年間と期間を限定しているため、復旧・復興に関してはまだ途上ではあるが、それでも被災者をはじめとする市民の方々の努力とそれを支えていただいている多くの皆様のご協力により、一歩一歩着実に復旧し、更に復興を目指して前進している。



内陸部に場所を移して平成23年3月27日に復活した「ゆりあげ港朝市」は、復興のシンボルとなっている。

₩ 平成23年3月27日 個人



33 平成23年4月10日 名取市



34 平成23年4月10日 名取市

申請手続きや相談に訪れる方々 復興のための様々な制度が実施された。



35 平成23年4月28日 名取市



336 平成23年4月28日 名取市



仙台空港の国内定期便などが再開された。

37 平成23年7月25日 国土交通省



339 平成23年11月3日 名取市



2011ふるさと名取秋まつり

39 平成23年11月3日 名取市

復興へ向けての 様々な会議



震災復興市民100人会議(第2回)

30 平成23年7月3日 名取市



名取市新たな未来会議

细 平成23年8月11日 名取市



閖上復興100人会議(第1回)

3 平成23年11月28日 名取市



閖上復興まちづくり推進協議会(第1回) 3 平成23年12月9日 名取市



名取市図書館へ寄贈された「どんぐり子ども図書室」で貸し出しを再開した。

44(大)· **35**(小)平成24年1月6日 名取市



「閖上さいかい市場」の開店

被災した閖上の商店や飲食店が内陸部の仮設店舗で営業を再開した。

36 平成24年2月4日 名取市

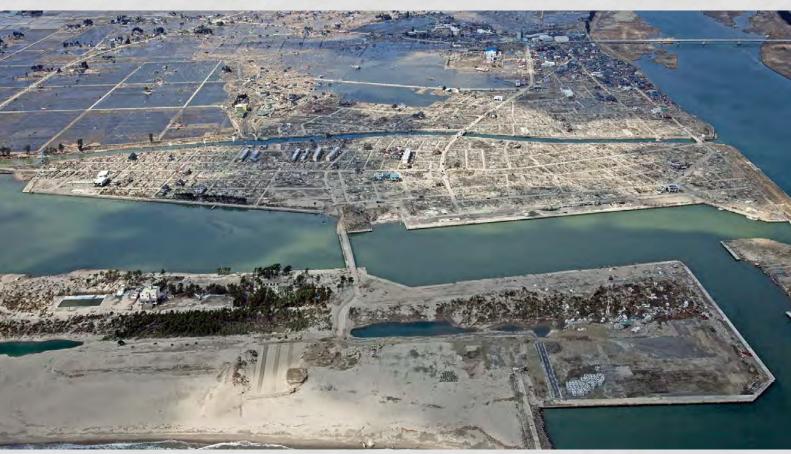
写真記録 **第14章**

震災前後の比較

閖上港と閖上地区沿岸部の街並み



☞ 平成13年9月24日 (社)東北建設協会



39 平成23年3月27日 (社)東北建設協会



39 平成19年5月 (社)東北建設協会



③ 平成23年4月17日 (社)東北建設協会

仙台空港



35 平成20年4月4日 国土交通省



☞ 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港と 下増田地区の街並み

₩ 平成11年9月 (社)東北建設協会



₩ 平成23年3月27日 (社)東北建設協会



第 平成22年7月 (社)東北建設協会



第 平成23年4月17日 (社)東北建設協会



開運橋

5 平成20年7月12日 名取市



市登録文化財の開運橋は、 完全に崩落した。

39 平成23年3月13日 名取市消防本部

貞山運河



59 平成23年3月9日 名取市



30 平成23年3月15日 名取市消防本部



防潮林

6 平成23年2月21日 名取市



なぎ倒され流出した海岸の 防潮林とえぐられた防潮堤

₩ 平成23年3月27日 名取市消防本部



サイクルスポーツセンター コース内の防潮林



39 平成23年9月29日 名取市

写真記録 参考

震災前の様子



ゆりあげ港朝市

☞ 平成21年12月20日 名取市



66 平成21年10月11日 (株)佐々直



3 平成22年8月29日 名取市



ゆりあげビーチ

588 平成19年7月28日 名取市



なとり夏まつり

❸ 平成19年8月4日 名取市



₩ 平成19年8月4日 名取市





下增田北釜地区

亚 平成20年4月4日 国土交通省



在りし日の閖上の街並み

37 平成19年12月20日 名取市



379 平成22年7月3日 名取市



3 平成20年7月12日 名取市



35 平成20年7月12日 名取市



掲載写真提供者(敬称略)

<個 /	(>	<事	業	所>

東光彦株式会社 ウェルネス伯養軒荒川洋平株式会社 オイルプラントナトリ

池田 良 株式会社 ささ圭猪股 進 株式会社 佐々直金矢 泰弘 株式会社 成田鋼業

小齋 誠進 株式会社 ペナントコーポレーション

志賀理江子 株式会社 ワタケン

高橋祐治グリーン企画建設 株式会社武田陽介スーパービバホーム新名取店

田宮恵子仙台空港ビル 株式会社エリック・チャン名取岩沼農業協同組合寺嶋敏行橋浦精麦倉庫 株式会社西口なおみ有限会社 若生技建

八森 伸 洞口 周士 松木 良夫 松本 康裕

<団 体>

社団法人 東北建設協会

一般社団法人 名取市物産観光協会 社会福祉法人 名取市社会福祉協議会

宮城県農業高等学校 宮城県岩沼警察署

海上保安庁

陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊

国土交通省

※このほか、多くの方々に写真のご提供をいただきました。誠にありがとうございました。 なお、紙幅の都合上ご提供いただいた中の一部しか掲載できなかったことに関して、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

紙幅の都合上ご支援いただいた様子を十分にご紹介できなかったことにつきまして、大変恐縮では ございますがご理解賜りますようお願い申し上げます。

本書を作成するにあたり、収集した写真の中から検討を重ねて掲載する写真を厳選しましたが、中にはほとんど写真に記録されていない光景や活動もありました。

未曾有の大災害のため、それぞれが対応に追われて記録どころの状況ではなかったのですが、今回の編集作業を通して改めて災害を後世に伝えるための記録の重要性について認識させられました。本書が少しでも今後の防災に役立てば幸いです。

なお、名取市における東日本大震災の詳しい状況につきましては、今後詳細な記録誌を発行予定で すので、そちらをご覧ください。

本書に掲載した内容に間違いがございましたら、ご指摘いただければ幸いです。

[名取市 東日本大震災 一年間の写真記録]

平成25年3月1日 発 行 平成26年3月31日 増 刷

編 集 名取市 総務部 震災記録室

発 行 名取市

〒981-1292

宮城県名取市増田字柳田80 電話:022-384-2111

非売品



津波の後の塩害に負けずに咲くカーネーション 平成23年5月7日 名取市